

平成30年度 シラバス

教科	国語	科目	現代文B	学年 学科 類型	2年 理数科
単位数	2	教科書	高等学校 改訂版現代文B (第一学習社)		
副教材等	高等学校 改訂版現代文B 学習課題集 (第一学習社)				

学習の目標	<p>1 近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。</p> <p>2 論理的思考力や想像力を身に付け、自分の意見を的確に表現する力を養います。</p>
学習の方法	<p>・授業に集中して取り組み、本文を要約したり、自分の考えを書いたり発表したりする活動に積極的に参加しましょう。また、ノートや資料の整理などもきちんとおこなってください。</p> <p>・学習課題集の問題を解いたり、漢字や語句の意味を調べたりして、語彙力を高めましょう。</p>

学期	単元	学習内容とねらい	観点別評価				
			①	②	③	④	⑤
1 学期 中間	評論1 「自明性の畏」からの解放	<ul style="list-style-type: none"> ・評論を読み、その構成・展開・要旨などを、文脈に即して的確に読み取ります。 ・現代社会の自明性についての文章を読み、思索を深めます。 ・小テスト、ノート、定期考査 	B	—	—	A	B
	評論1 自他の「間あい」	<ul style="list-style-type: none"> ・自他の関係性について考え、人間関係について話し合います。 ・小テスト、ノート、定期考査 	B	A	—	—	B
1 学期 末	小説1 山月記	<ul style="list-style-type: none"> ・小説を読み、そこに描かれた場面や登場人物についての的確に捉えます。 ・虚構性をおおして、人間とは何かについて考えを深めます。 ・小テスト、ノート、定期考査 	B	—	—	A	B
	評論2 「私」中心の日本語	<ul style="list-style-type: none"> ・言語と自我の構造の関係、事実とその解釈の問題について、考えを深めます。 ・小テスト、ノート、定期考査 	B	—	A	—	B
2 学期 中間	評論3 存在としての建築	<ul style="list-style-type: none"> ・木造とコンクリートという素材の相違点についての的確に把握します。 ・建築を通して、表象と存在について考えます。 ・小テスト、ノート、定期考査 	B	—	—	A	B
	小説2 こころ	<ul style="list-style-type: none"> ・小説を読み、登場人物・情景・心理などの描写を的確に捉えて味わいます。 ・人生への関心を深め、自己の形成に資するようにします。 ・小テスト、ノート、定期考査 	B	—	—	A	B
2 学期 末	評論4 働かないアリの意義がある	<ul style="list-style-type: none"> ・ムシ社会とヒト社会の比較を通して、組織について考えをまとめます。 ・小テスト、ノート、定期考査 	B	—	A	—	B
	評論5 動的平衡	<ul style="list-style-type: none"> ・生命観の移り変わりを読み取り、動的平衡論について話し合います。 ・小テスト、ノート、定期考査 	B	A	—	—	B
学 年 末	詩 永訣の朝他	<ul style="list-style-type: none"> ・詩・短歌・俳句を読み、それぞれの表現の特色を理解し、自分の表現に役立てます。 ・小テスト、ノート、定期考査 	B	A	—	—	B
	評論6 「グローバル化」の中の異文化理解	<ul style="list-style-type: none"> ・近代化とグローバル化が進む世界における自文化と異文化理解について考えを深める。 ・小テスト、ノート、定期考査 	B	—	—	A	B
	小説3 葉桜と魔笛	<ul style="list-style-type: none"> ・小説を読み、そこに描かれた人間・時代について、表現に即して理解します。 ・小テスト、ノート、定期考査 	B	—	—	A	B

(備考) 1 1、2学期の定期考査は、中間・期末に行う。3学期は、学年末考査のみとする。
 2 中間考査の評価は、考査の素点とする。

平成30年度 シラバス

教科	国語	科目	古典B	学年 学科 類型	2年 理数科
単位数	2	教科書	高等学校改訂版古典B 古文編 高等学校改訂版古典B 漢文編（第一学習社）		
副教材等	高等学校改訂版古典B 学習課題集古文編（第一学習社）、高等学校改訂版古典B 学習課題集漢文編（第一学習社）				

学習の目標	<p>1 古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てます。</p> <p>2 古典に親しむことで言語感覚を豊かにし、文化を理解する力を養います。</p>
学習の方法	<p>・予習では、ノートに本文、文法、口語訳などを記入しておきます。また、音読をしましょう。</p> <p>・授業中は、口語訳や文法の確認を中心にします。しっかり聞いて、予習の段階で分からなかったところを確認しましょう。</p> <p>・復習では、学習課題ノートを解いて、学習した内容を定着させましょう。</p>

学期	単元	学習内容とねらい	観点別評価				
			①	②	③	④	⑤
1 学期 中間	古文（説話）	<ul style="list-style-type: none"> 筆者が主張している内容について整理します。 登場人物の心情や人物像を、表現に即して考えます。 庶民性や平俗性といった特色を理解する。 行動の観察、ノート、小テスト、定期考査 	B	—	—	A	B
	漢文（故事・寓話）	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の心情を理解します。 漢文に頻出する語彙や句法を確認し、現代語訳します。 行動の観察、ノート、小テスト、定期考査 	B	—	—	A	B
1 学期 末	古文（随筆1）	<ul style="list-style-type: none"> 中世の無常観を理解し、その背景を考えます。 文中の助動詞の意味・用法について理解する。 行動の観察、ノート、小テスト、定期考査 	B	—	—	A	B
	漢文（古代の史話）	<ul style="list-style-type: none"> 古代中国の人々の考え方や生き方を読み味わい、自らの考え方をまとめる。 行動の観察、ノート、小テスト、定期考査 	B	—	—	A	B
2 学期 中間	古文（物語1）	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の関係を、敬語の使われ方から理解します。 文中の助詞・助動詞の意味・用法について理解します。 物語の特徴を比較し、文学世界を味わう。 行動の観察、ノート、小テスト、定期考査 	B	—	—	A	B
	漢文（名家の文章）	<ul style="list-style-type: none"> 句法や頻出の語彙に注意しながら現代語訳します。 登場人物の人物について考察します。 行動の観察、ノート、小テスト、定期考査 	B	—	—	A	B
2 学期 末	古文（随筆2・物語2）	<ul style="list-style-type: none"> 随筆から筆者の観察眼と美的感覚を理解します。 物語の内容を理解し、古典の世界を理解を深めます。 行動の観察、ノート、小テスト、定期考査 	B	—	—	A	B
	漢文（項羽と劉邦）	<ul style="list-style-type: none"> 句法に注意しながら書き下し文・現代語訳を整理します。 人物関係を整理し、それぞれの性格を読み取ります。 行動の観察、ノート、小テスト、定期考査 	B	—	—	A	B
学 年 末	古文（日記・物語3）	<ul style="list-style-type: none"> 本文全体を通して、作者の主張を読み取ります。 本文中の敬語について理解します。 行動の観察、ノート、小テスト、定期考査 	B	—	—	A	B
	漢文（漢詩の鑑賞・思想）	<ul style="list-style-type: none"> 詩の情景や心情を読み味わいます。 各詩の詩型及び押韻を確認します。 孔子・孟子・老子が尊ぶ「人間像」を考察します。 孔子の理想する政治論について理解する。 行動の観察、ノート、小テスト、定期考査 	B	—	—	A	B
	古文（和歌・俳諧）	<ul style="list-style-type: none"> 時代背景や文化を踏まえて、和歌を詠み味わいます。 中国の文化との比較を通して理解を深める。 行動の観察、ノート、小テスト 	B	—	—	A	B

(備考) 1 1、2学期の定期考査は、中間・期末に行う。3学期は学年末考査のみとする。
 2 中間考査の評価は、考査の素点とする。

平成30年度 シラバス

教科	地理歴史	科目	地理 B	学年 学科 類型	2年 理数科
単位数	2	教科書	新詳地理B (帝国書院)、新詳高等地図 (帝国書院)		
副教材	新編地理資料 (東京法令出版)				

学習の目標	地理では、現代世界の抱えている諸問題を、身近なところから世界的規模にまで 空間的な広がり のなかでとらえて、系統地理的な方法と、地誌的な方法の二つの方法を使いながら考えていきます。
学習の方法	地図帳や作業地図・白地図などを活用して、自然環境、農業、鉱工業などの特徴や分布状況を空間 的な広がり のなかでとらえていきましょう。自分の知識や体験を通して、普段から様々な問題に興味・関心を持ち、解決しようとする前向きな姿勢を大切にしましょう。

学期	単 元	学習内容とねらい	観点別評価			
			①	②	③	④
1 学期 中間	第1部 さまざまな地図と地理的技能 1章 地理情報と地図 2章 地図の活用と地域調査	・地図の種類や時差の求め方、地形図の活用と地域調査について学習します。 ・学習プリント、作業プリント、定期考査	B	B	A	B
	第II部 現代世界の系統地理的考察 1章 自然環境 1節 世界の地形	・世界の地形について、大地形、小地形、その他の地形の分布や成因を考察し、災害と恩恵など人間生活との関係を考えます。 ・学習プリント、作業プリント、定期考査	B	B	—	A
1 学期 末	2節 世界の気候	・世界の気候について、それぞれの気候区の特徴と農業など人間生活への影響を考えます。 ・学習プリント、作業プリント、定期考査	B	A	B	B
	2節 世界の気候	・世界の気候について、それぞれの気候区の特徴と農業など人間生活への影響を考えます。 ・学習プリント、作業プリント、定期考査	B	A	—	B
2 学期 中間	3節 日本の自然の特徴と人々の生活	・日本の生活について、地形や気候との関係や日本における自然災害の特徴を理解し、今後の防災のあり方を考えます。 ・学習プリント、作業プリント、定期考査	A	B	B	—
	4節 環境問題	・地球温暖化、森林破壊、砂漠化などの環境問題を扱います。また、日本の環境問題の特徴と対策について考えます。 ・学習プリント、作業プリント、定期考査	A	B	B	—
	2章 資源と産業 1節 産業の発達と変化 2節 世界の農林水産業	・現代世界の農林水産業の現状と課題、世界のなかでの日本の農林水産業が抱える課題を考えます。 ・学習プリント、作業プリント、定期考査	B	B	—	A
2 学期 末	3節 食料問題	・世界の食料需給の地域的な偏りを大観し、発展途上国、先進国、日本についての事例を考えます。 ・学習プリント、作業プリント、定期考査	A	B	B	—
	4節 世界のエネルギー・鉱産資源	・エネルギー資源の利用と分布、鉱産資源の分布について学習します。 ・学習プリント、作業プリント、定期考査	B	B	B	A
3 学期	5節 資源・エネルギー問題	・現代世界の資源・エネルギー問題を大観し、資源をめぐる問題、エネルギー生産や消費の抱える課題、日本の資源・エネルギー問題について考えます。 ・学習プリント、作業プリント、定期考査	B	B	—	A
	6節 世界の工業	・工業の発達や立地、世界の工業地域について学習し、世界の工業の現状と課題、及び日本の工業の課題を考えます。 ・学習プリント、作業プリント、定期考査	B	B	—	A
	7節 第3次産業	・現代世界の第3次産業の発展と、世界と日本の観光業の特色について学習します。 ・学習プリント、作業プリント、定期考査	B	A	B	B

(備考) 1 1、2学期の定期考査は、中間・期末に行う。3学期は、学年末考査のみとする。
2 中間考査の評価は、考査の素点とする。

平成30年度 シラバス

教科	地理歴史	科目	現代社会	学年 学科 類型	2年 理数科
単位数	2	教科書	高等学校 改訂版 現代社会 (第一学習社)		
副教材等	最新現代社会資料集 2018 (第一学習社)				

学習の目標	人間の尊重と科学的な探究の精神に基づいて、広い視野に立って、現代の社会と人間について理解し、現代社会の基本的な問題について主体的に考察し公正に判断するとともに、自ら人間としての在り方生き方について考察する力の基礎を養い、良識ある公民としての必要な能力と態度を身に付けます。
学習の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書を基本教材としつつ、資料豊富な副教材も活用します。 ・ワークブックを活用し、学習内容の定着を図ります。 ・意欲・関心を持って取り組み、復習を怠らず実行しましょう。

学期	単 元	学習内容とねらい	観点別評価			
			①	②	③	④
1 学期 中間	私たちの生きる社会	<ul style="list-style-type: none"> ・現代社会における諸課題を通して、幸福、正義、公正などについて理解するとともに、現代社会について関心を高めます。 ・ノート整理、レポート、定期考査 	A	B	B	B
	第1章 現代に生きる青年	<ul style="list-style-type: none"> ・青年期の意義を理解し、自己実現と職業生活、社会参加、伝統や文化に触れながら、自己形成の課題について考えます。 ・ノート整理、定期考査、定期考査 	B	B	—	A
1 学期 末	第2章 個人の尊重と法の支配	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法と関連しながら、生命の尊重、自由・権利と責任・義務、人間の尊厳と平等について考えます。 ・ノート整理、定期考査 	B	B	B	A
	第3章 現代の民主政治と政治参加の意義	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法に定める政治の在り方について国民生活とのかかわりから認識を深め、政治参加の重要性について考えます。 ・ノート整理、レポート、定期考査 	B	A	B	B
2 学期 中間	第3章 現代の民主政治と政治参加の意義	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法に定める政治の在り方について国民生活とのかかわりから認識を深め、政治参加の重要性について考えます。 ・ノート整理、レポート、定期考査 	B	A	B	B
	第4章 国際政治の動向と日本の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・国際法の意義、人種・民族問題、核兵器と軍縮問題、我が国の安全保障と防衛及び国際貢献について理解します。 ・ノート整理、定期考査 	B	B	B	A
2 学期 末	第5章 現代の経済社会と私たちの生活	<ul style="list-style-type: none"> ・現代の経済社会の変容に触れながら、経済成長や景気変動と国民福祉の向上の関連について考えます。 ・ノート整理、定期考査 	B	B	B	A
	第6章 国際経済の動向と日本の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・グローバル化が進展する国際社会における国際経済の動向について理解します。 ・ノート整理、定期考査 	B	A	B	B
3 学期	第6章 国際経済の動向と日本の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・グローバル化が進展する国際社会における国際経済の動向について理解します。 ・ノート整理、定期考査 	B	A	B	B
	第7章 現代に生きる倫理	<ul style="list-style-type: none"> ・個人と社会の関係に着目し、社会を構成する個人の生き方の選択が社会全体の課題にどのように関連しているか考えます。 ・ノート整理、定期考査 	B	A	B	B
	ともに生きる社会をめざして	<ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な社会の形成に参画するという観点から、課題を探究する活動を通して、人間としての在り方生き方を考えます。 ・ノート整理、レポート、定期考査 	B	A	B	—

(備考) 1 1、2学期の定期考査は、中間・期末に行う。3学期は、学年末考査のみとする。
 2 中間考査の評価は、考査の素点とする。

平成30年度 シラバス

教科	保健体育	科目	体育	学年 学科 類型	2年 理数科
単位数	2	教科書	現代高等保健体育 (大修館)		
副教材等					

学習の目標	<p>1 各種の運動の合理的な実践を通して、運動技能を高め、運動の楽しさや喜びを味わうことができるようになります。</p> <p>2 明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養い、健康・安全・運動についての課題を主体的に解決する意欲や能力を育てます。</p>
学習の方法	<p>・体づくり運動、球技・武道(選択)、ダンス・陸上競技(選択)を通して、自分で課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てます。</p> <p>・体育理論では、座学でスポーツにかかわる生活のあり方について学びます。</p>

学期	単元	学習内容とねらい	観点別評価			
			①	②	③	④
1 学期	体づくり運動	<ul style="list-style-type: none"> ・体ほぐし運動を通して体を動かすことの楽しさや心地よさを味わい、心と体が互いに影響し変化することに学びます。 ・行動観察 	A	B	—	B
	選択1(球技【フットボール・バレーボール・テニス】・武道)	<ul style="list-style-type: none"> ・球技では、各選択種目で特有の技能の基礎・基本を習得し、仲間と連携する楽しさを味わい、次の学年で高いレベルのゲームができるようになります。 ・武道では、相手を尊重するとともに、礼法などの伝統的な行動を大切にし、得意技を用いた攻防が展開できるようにします。 ・実技テスト 	B	B	A	B
2 学期	体づくり運動	<ul style="list-style-type: none"> ・体力を高める運動を行います。その際、自己のねらいに応じて、健康の保持増進や調和の取れた体力の向上を図るための継続的な運動の計画を立てて取り組むようにします。 ・行動観察 	A	—	—	B
	選択2(球技【バスケットボール・サッカー・テニス】・武道)	<ul style="list-style-type: none"> ・球技では、各選択種目で特有の技能の基礎・基本を習得し、仲間と連携する楽しさを味わい、次の学年で高いレベルのゲームができるようになります。 ・武道では、相手を尊重するとともに、礼法などの伝統的な行動を大切にし、得意技を用いた攻防が展開できるようにします。 ・実技テスト 	B	B	A	B
	体育理論	<ul style="list-style-type: none"> ・運動やスポーツを行うことで、大きな達成感や喜びを味わい、心や体を健康にすることを学びます。 ・小テスト 	B	B	—	A
3 学期	陸上競技(長距離走)	<ul style="list-style-type: none"> ・長距離を走るにより自分と向き合い努力すること、粘り強く相手と競り合う強い心を養うことを目標にします。また、ペース配分をしたり、ペースの変化に対応するなど主体的に取り組むことができますようにします。 ・記録計測 	B	B	A	B
	選択(球技【バスケットボール・サッカー・テニス】・武道)	<ul style="list-style-type: none"> ・球技では、各選択種目で特有の技能の基礎・基本を習得し、仲間と連携する楽しさを味わい、次の学年で高いレベルのゲームができるようになります。 ・武道では、相手を尊重するとともに、礼法などの伝統的な行動を大切にし、得意技を用いた攻防が展開できるようにします。 ・実技テスト 	B	B	A	B
	体育理論	<ul style="list-style-type: none"> ・運動の合理的な動きを理解し、必要な体力をトレーニングによって向上させることで、運動やスポーツを生涯にわたって継続していくための基礎を学びます。 ・小テスト 	B	B	—	A

平成30年度 シラバス

教科	外国語	科目	コミュニケーション英語Ⅱ	学年 学科 類型	2年 理数科
単位数	3	教科書	PRO-VISION English Communication II NEW EDITION (桐原書店)		
副教材等	デュアルスコープ総合英語 (数研出版)、キクタン6000 (アルク)				

学習の目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 英語を理解し英語で表現しようとする、コミュニケーションへの積極的な態度を身に付けます。 2 教科書等の英語を読んだり聞いたりしたことに対する自分の感想や意見を、英語で話し合える理解力と表現力を習得します。 3 1年次に習得した基本的なものより複雑な構文や文法を習得し、語彙を増やします。GTEC450点以上を目標とします。
学習の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・授業は、教科書の文章を家で読んでくるのが前提になります。授業中の言語活動に参加できるように、音読と大まかな内容把握をした上で授業に臨みましょう。自分の力でやる習慣を継続しましょう。 ・英語を読んだり聞いたりしたときや自分の意見を表現するときに、分からないことがあれば、辞書や副教材を利用して、自分で調べてみるようにしましょう。

学期	単 元	学習内容とねらい	観点別評価			
			①	②	③	④
1 学期 中間	LESSON 1 The Freedom to Be Yourself	<ul style="list-style-type: none"> ・ボーダレスに生きる漫画家ヤマザキマリ氏の生き方から学びます。 ・理想の旅について順を追って説明する文を書けるようにします。 ・過去の習慣would、過去分詞で始まる分詞構文 ・小テスト、定期考査 	B	B	A	B
	LESSON 2 Are You Really a Sloth?	<ul style="list-style-type: none"> ・怠惰のレッテルを貼られたナマケモノの生態を知り、その行動から学びます。 ・比較・対象のパラグラフを書けるようにします。 ・助動詞+have+過去分詞、完了形分詞構文having+done ・小テスト、定期考査 	B	B	A	B
1 学期 末	LESSON 3 Mount Fuji - The Eternal Mountain	<ul style="list-style-type: none"> ・富士山が世界遺産に登録された理由について読み、日本文化について考えます。 ・地域の名所を紹介するウェブサイトを作ることができるようにします。 ・無生物主語の構文、結果を表す不定詞 ・小テスト、定期考査 	B	A	B	B
	LESSON 4 Handwriting in the Digital Age	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコンやスマートフォンでは得られない手書きのメリットについて考えます。 ・手書き・タイピングの是非について話し合えるようにします。 ・倒置、前置詞+関係詞 ・小テスト、定期考査 	B	A	B	B
2 学期 中間	LESSON 5 Designed to Change the World	<ul style="list-style-type: none"> ・プロダクトデザインについて読み、世界の貧困問題について考えます。 ・製品を宣伝するポスターを作ります。 ・関係副詞の非制限用法、wh-ever ・小テスト、定期考査 	B	B	A	B
	LESSON 6 The First Olympics	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピックの理念を古代ギリシアのスポーツの祭典から考えます。 ・スポーツの名場面について、感想を述べるができるようになります。 ・挿入、with+名詞+～ ・小テスト、定期考査 	B	B	A	B
2 学期 末	LESSON 7 The Dark, Mysterious Universe Deep under the Ocean	<ul style="list-style-type: none"> ・人類未踏の深海の生命体から秘められた可能性を考えます。 ・与えられた場面にふさわしいセリフを書けるようになります。 ・さまざまな不定詞、副詞的表現とその位置 ・小テスト、定期考査 	B	A	B	B
	LESSON 8 The Story of the Teddy Bear	<ul style="list-style-type: none"> ・ハンディキャップを乗り越えて生きた女性の人生から学びます。 ・いちばんうれしかったことについて話せるようになります。 ・省略、thereを用いた表現 ・小テスト、定期考査 	B	A	B	B
3 学期	LESSON 9 Laughter is the Best Medicine	<ul style="list-style-type: none"> ・笑うことの利点を科学的に検証した文を読み、その意義を考えます。 ・笑いについての格言をつくります。 ・S+seem to ～ / It seems+that節、直接話法 ・小テスト、定期考査 	B	A	B	B
	LESSON 10 The Underground Reporters	<ul style="list-style-type: none"> ・自由と誇りを守ろうとしたユダヤ人の少女たちから学びます。 ・登場人物の状況にあると仮定して考えを話し合います。 ・suggest that+S+(should) 動詞の原形、be+to do ・小テスト、定期考査 	B	A	B	B
	Reading 1 The Love Letter Reading 2 Humming Through My Fingers	<ul style="list-style-type: none"> ・机の引き出しに入れた手紙が80年の時を超えて2人の気持ちを伝え合った話を読みます。 ・目の見えない少女と興味本位で話かけた少年の交流を読みます。 ・小テスト、定期考査 	B	B	A	B

(備考) 1 1、2学期の定期考査は、中間・期末に行う。3学期は、学年末考査のみとする。
 2 中間考査の評価は、考査の素点とする。

平成30年度 シラバス

教科	外国語	科目	英語表現Ⅱ	学年 学科 類型	2年 理数科
単位数	2	教科書	DUALSCOPE English Expression II (数研出版)		
副教材等	デュアルスコープ総合英語(数研出版)、キクタン6000(アルク)				

学習の目標	1 英語で表現しようとする、コミュニケーションへの積極的な態度を身に付けます。 2 より高度な表現や構文・文法を習得し、英文の内容や相手の意図を正しく理解し、自分の考えを効果的に表現できる英語力を身に付けます。 3 GTEC450点以上を目標とします。
学習の方法	・授業は、教科書の練習問題などを家で解答していただくことが前提になります。授業中の言語活動に参加できるように、自分の力で解答する習慣を継続しましょう。 ・英語を読んだり聞いたりしたときや自分の意見を表現するときに、分からないことがあれば、辞書や副教材を利用して、自分で調べてみるようにしましょう。

学期	単元	学習内容とねらい	観点別評価			
			①	②	③	④
1 学期 中間	UNIT 1～3 Deciding the Subjects of Sentences	・主語について学習します。 ・一般の人々/非人称のitなど、句・節/意味上の主語、無生物主語/名詞構文 ・小テスト、定期考査、発表	B	A	-	B
	UNIT 4～7 Using the Correct Forms of Verbs	・述語動詞の形について学習します。 ・現在時制/過去時制/未来を表す表現、進行形/完了形、助動詞/受動態、仮定法 ・小テスト、定期考査、発表	B	A	-	B
1 学期 末	UNIT 8～10 Using Verbs with Objects or Complements	・目的語と補語について学習します。 ・準動詞の名詞的用法、文型、使役動詞/知覚動詞 ・小テスト、定期考査、発表	B	A	-	B
	UNIT 11～13 Modifying Nouns	・名詞を修飾する形容詞句・形容詞節について学習します。 ・分詞/不定詞/同格、関係詞の制限用法、関係詞の非制限用法/複合関係詞 ・小テスト、定期考査、発表	B	A	-	B
2 学期 中間	EXTRA UNIT 1 Nouns EXTRA UNIT 2 Articles EXTRA UNIT 3 Adjectives BONUS UNIT Prepositions	・名詞、冠詞、形容詞、前置詞について学習します。 ・小テスト、定期考査	B	B	-	A
	UNIT 14 What Is Your Dream?	・目的の表現について学習します。 ・夢や目標についてスピーチをします。 ・小テスト、定期考査、発表	B	A	-	B
2 学期 末	UNIT 15 How's School Going?	・程度・結果の表現について学習します。 ・学校生活についてエッセイを書きます。 ・小テスト、定期考査、発表	B	A	-	B
	UNIT 16 Will You Join Our New Club? UNIT 17 Volunteering Is a Lot of Fun	・原因・理由の表現、譲歩の表現について学習します。 ・興味・関心があることについてプレゼンテーションします。 ・社会・福祉について、グループでディスカッションします。 ・小テスト、定期考査、発表	B	A	-	B
3 学期	UNIT 18 New Smart-X On Sale UNIT 19 Welcome to Kyoto	・比較の表現について学習します。 ・技術革新の是非についてディベートします。 ・日本文化を紹介するポスター発表をします。 ・小テスト、定期考査、発表	B	A	-	B
	UNIT 20 Recruitment of New Employees	・条件・仮定の表現について学習します。 ・コミュニケーションの重要性についてのエッセイを書きます。 ・小テスト、定期考査、発表	B	A	-	B
	UNIT 21 Appealing to the World	・否定の表現について学習します。 ・環境問題についてディスカッションします。 ・小テスト、定期考査、発表	B	A	-	B

(備考) 1 1、2学期の定期考査は、中間・期末に行う。3学期は、学年末考査のみとする。
 2 中間考査の評価は、考査の素点とする。

平成30年度 シラバス

教科	理 数	科 目	理数数学Ⅱ・理数数学特論	学年 学科 類型	2年 理数科
単位数	6	教科書	改訂版 高等学校 数学Ⅱ (数研出版) ・ 改訂版 高等学校 数学B (数研出版)		
副教材等	教科書傍用 クリアー 数学Ⅱ+B (数研出版)、チャート式 基礎からの 数学Ⅱ+B (数研出版)				

学習の目標	自然現象や社会現象を考察するのに欠かせない概念や基礎的な知識を学び、事象を数学的に深く考察し処理する能力を伸ばします。そして、それを積極的に活用していく態度を育てます。
学習の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書と並行して、教科書傍用問題集で演習を行います。予習・復習を徹底するとともに、疑問点の解消に向けて努力してください。 ・学習課題は必ず行い、提出物は期限までに必ず提出してください。

学期	単 元	学習内容とねらい	観点別評価			
			①	②	③	④
1 学 期 中 間	数学Ⅱ 第1章 式と証明 第1節 式と計算	<ul style="list-style-type: none"> ・整式の乗法・除法及び分次数式の四則計算について学習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査 	B	—	B	A
	第2節 等式・不等式の証明	<ul style="list-style-type: none"> ・等式や不等式が成り立つことの証明について学習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査 	B	B	A	B
	数学Ⅱ 第2章 複素数と方程式 第1節 複素数と2次方程式の解	<ul style="list-style-type: none"> ・数の範囲を複素数まで拡張し、二次方程式を解くことについて学習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査 	B	—	A	B
	第2節 高次方程式	<ul style="list-style-type: none"> ・因数分解を利用して高次方程式を解くことについて学習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査 	B	B	A	B
1 学 期 末	数学Ⅱ 第3章 図形と方程式 第1節 点と直線	<ul style="list-style-type: none"> ・座標や式を用いて直線の方程式などについて学習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査 	B	—	—	B
	第2節 円	<ul style="list-style-type: none"> ・座標や式を用いて円の方程式などについて学習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査 	B	A	B	B
	第3節 軌跡と領域	<ul style="list-style-type: none"> ・平面図形の性質や関係を数学的に表現することについて学習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査 	B	A	B	B
	数学B 第1章 平面上のベクトル 第1節 ベクトルとその演算	<ul style="list-style-type: none"> ・ベクトルの基本的な概念について学習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査 	B	—	B	A
2 学 期 中 間	第2節 ベクトルと平面図形	<ul style="list-style-type: none"> ・ベクトルの平面図形への応用について学習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査 	B	B	A	B
	数学Ⅱ 第4章 三角関数 第1節 三角関数	<ul style="list-style-type: none"> ・角の概念を一般角まで拡張して三角関数について学習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査 	B	—	—	A
	第2節 加法定理	<ul style="list-style-type: none"> ・三角関数の加法定理について学習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査 	B	A	B	B
	数学Ⅱ 第5章 指数・対数 第1節 指数関数	<ul style="list-style-type: none"> ・指数関数について学習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査 	B	—	B	A
2 学 期 末	第2節 対数関数	<ul style="list-style-type: none"> ・対数関数について学習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査 	B	B	B	A
	数学B 第2章 空間のベクトル	<ul style="list-style-type: none"> ・ベクトルの空間図形への応用について学習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査 	B	—	A	B
	数学Ⅱ 第6章 微分法と積分法 第1節 微分係数と導関数	<ul style="list-style-type: none"> ・微分の考えについて学習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査 	B	—	B	A
	第2節 関数の値の変化	<ul style="list-style-type: none"> ・関数の増減と極大・極小について学習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査 	B	B	A	B
3 学 期	第3節 積分法	<ul style="list-style-type: none"> ・積分の考えについて学習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査 	B	A	B	B
	数学B 第3章 数列 第1節 等差数列と等比数列	<ul style="list-style-type: none"> ・等差数列と等比数列について学習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査 	B	—	B	A
	第2節 いろいろな数列	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな数列について学習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査 	B	B	A	B
	第3節 数学的帰納法	<ul style="list-style-type: none"> ・漸化式と数学的帰納法について学習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査 	B	A	B	B
[発展]	分数関数・無理関数	<ul style="list-style-type: none"> ・発展的な内容を学習します。 ・課題プリント、ノート 	B	A	—	—

(備考) 1 1、2学期の定期考査は、中間・期末に行う。3学期は、学年末考査のみとする。
2 中間考査の評価は、考査の素点とする。

平成30年度 シラバス

教科	理数	科目	理数物理	学年 学科 類型	2年 理数科
単位数	4	教科書	改訂版 物理基礎 (数研出版)	改訂版 物理 (数研出版)	
副教材等	物理基礎問題集2018 (高教研理科部会) 物理基礎・物理実験ノート2018 (高教研理科部会) 2018セミナー物理基礎+物理 (第一学習社)				

学習の目標	1 物理的な事象・現象についての観察、実験などを行い、自然に対する関心や探究心を高めます。 2 目的意識をもって観察、実験を行い、物理学的に探究する能力と態度を養います。 3 物理学の基本的な概念や原理・法則の系統的な理解を深め、科学的な自然観を育成します。
学習の方法	・身近な物理現象を話題に取り上げたり、観察、実験などの体験的な活動を行ったりしながら、物理学における基本的な概念や原理・法則が、実感を伴って理解できるように授業を進めます。 ・知的好奇心と、知識・理解を活用しながら探究する姿勢を維持し、演習問題に取り組みます。

学期	単 元	学習内容とねらい	観点別評価			
			①	②	③	④
1 学期 中間	第1編 運動とエネルギー 第1章 運動の表し方 第2章 運動の法則 第3章 仕事と力学的エネルギー	<ul style="list-style-type: none"> 物体の運動の基本的な表し方を学びながら、等速直線運動や等加速度直線運動、落体の運動について学習します。 運動の三法則を理解して、物体に働く力を図示すること、運動方程式や力のつりあいについての式を作れるよう学習します。 仕事についての知識を基礎とし、運動エネルギーと位置エネルギーや力学的エネルギー保存の法則について学習します。 課題、発表、行動の観察、定期考査 	B	-	B	A
	第2編 熱 第1章 熱とエネルギー	<ul style="list-style-type: none"> 原子や分子の熱運動というミクロ的な視点から、熱と温度について学び、熱の移動や熱と仕事の変換についても学習します。 課題、発表、行動の観察、実験ノート、定期考査 	B	A	-	B
1 学期 末	第3編 波 第1章 波の性質	<ul style="list-style-type: none"> 波の性質を理解するために、波に関する物理量の概念の形成を重視しながら、作図やシミュレーションを用いて学習します。 課題、発表、行動の観察、定期考査 	B	A	-	B
2 学期 中間	第2章 音	<ul style="list-style-type: none"> 音波の性質を理解し、気柱の共鳴や弦の振動の探究活動を通して、知識・理解を活用する能力や態度を養います。 課題、発表、行動の観察、実験ノート、定期考査 	B	B	-	A
	第4編 電気 第1章 物質と電気 第2章 磁場と交流	<ul style="list-style-type: none"> オームの法則やジュールの法則、物質によって抵抗率が異なること、電力量や電力について学習します。 交流の発生や送電の仕組みをモデルを利用して学習します。また、電磁波の性質とその利用について体験的に学びます。 課題、発表、行動の観察、実験ノート、定期考査 	B	B	-	A
	第5編 物理学と社会 第1章 エネルギーの利用 第2章 物理学が拓く世界	<ul style="list-style-type: none"> 水力、化石燃料、原子力、太陽光などのエネルギー資源の特性や利用について、学習します。 物理基礎での既習事項が、日常生活や科学技術と結び付きを理解できるように調べ学習を行います。 課題、発表、行動の観察 	B	B	-	A
2 学期 末	第1編 力と運動 第1章 平面内の運動 第2章 剛体 第3章 運動量の保存 第4章 円運動と万有引力	<ul style="list-style-type: none"> ベクトルに関する知識・理解を活用して、水平投射や斜方投射について学習します。 身近な生活における物体について、力のつり合いと力のモーメントのつりあいについて学習します。 運動量と力積の関係、衝突や分裂における運動量の保存、衝突におけるはね返りについて、実験を通して学習します。 円運動や単振動について学習します。惑星の運動に関する法則や万有引力の法則についても学習します。 課題、発表、行動の観察、定期考査 	B	B	-	A
3 学期	第2編 熱と気体 第1章 気体のエネルギーと状態変化	<ul style="list-style-type: none"> 気体分子の運動論に基づき、理想気体の状態方程式、気体の内部エネルギー、熱力学の第一法則などを学習します。 課題、発表、行動の観察、定期考査 	B	A	-	B
	第3編 波 第1章 波の伝わり方 第2章 音の伝わり方 第3章 光	<ul style="list-style-type: none"> 波の伝わり方とその表し方についての理解を基にして、波の干渉と回折について学習します。 作図やシミュレーションを用いて、音の干渉と回折、音のドップラー効果について学習します。 光の伝わり方や、光の回折と干渉による様々な現象について、その原理を学習します。 課題、発表、行動の観察、実験ノート、定期考査 	B	A	-	B

(備考) 1 1、2学期の定期考査は、中間・期末に行う。3学期は、学年末考査のみとする。
 2 中間考査の評価は、考査の素点とする。

平成30年度 シラバス

教科	理数	科目	理数化学	学年 学科 類型	2年 理数科
単位数	3	教科書	化学 新訂版 (実教出版)		
副教材等	化学基礎・化学実験ノート(高教研理科部会化学部門)、サイエンスビュー化学総合資料(実教出版)				

学習の目標	自然の事物・現象に関することを題材にして、基本的な概念、原理、法則の習得を目指します。また、実験や観察を通して、科学的な自然観を身に付け、現代社会をより広い視野でとらえることが目標です。
学習の方法	・2年生の理数化学では、化学基礎で学習した内容を発展させ、原子の構造から化学結合までを学習します。その他には、化学反応にともなうエネルギーの出入り、無機物質の化学的性質や有機化合物の構造の特徴や性質について学習します。

学期	単元	学習内容とねらい	観点別評価			
			①	②	③	④
1 学期 中間	第2編 物質の変化 第2章 電池と電気分解	<ul style="list-style-type: none"> 電池の化学反応を復習し、続いて電気分解のしくみを実験によって理解します。また、量的関係、工業的な利用法を学習します。 課題、発表、行動の観察、実験ノート、定期考査 	B	-	A	B
	第1編 物質の状態 第1章 粒子の結合と結晶の構造 第2章 物質の三態と状態変化	<ul style="list-style-type: none"> 物質が連続性を持たない小さな粒子からなること、個々の粒子がどのようなしくみで結合しているかを学習します。 物質の状態変化には熱の出入りによる粒子の熱運動がもたれていることを学習します。 課題プリント、ノート、定期考査 	B	A	-	-
1 学期 末	第3章 気体	<ul style="list-style-type: none"> 気体の体積は、圧力や温度によって大きく変化することを学習します。また、気体の性質を利用して分子量を求める実験とともにその関係を理解し、計算方法を体得します。 実験レポート、課題プリント、小テスト 	B	-	A	B
2 学期 中間	第2編 物質の変化 第1章 化学反応とエネルギー	<ul style="list-style-type: none"> 化学変化や状態変化による熱の出入りが意味することをエネルギーの観点から考え、また、未知の熱量を計算によって求める方法を実験により学習します。 				
	第3編 無機物質 第1章 非金属元素	<ul style="list-style-type: none"> 金属元素は非金属元素とは大きく性質が異なる点に着目して学習し、実験で確認します。 実験レポート、課題プリント、小テスト 	B	B	A	-
2 学期 末	第2章 金属元素(I) 第3章 金属元素(II)	<ul style="list-style-type: none"> 金属元素は非金属元素とは大きく性質が異なる点に着目して学習し、実験で確認します。 遷移元素は、たがいに性質がある程度似通っているため、族の分類と関係なく学ぶほうが現実的です。身近な元素を中心に、単体や化合物、イオンなど特徴的な性質を学習します。 実験レポート、ノート、定期考査 	B	-	B	A
	第4編 有機化合物 第1章 有機化合物の分類と分析 第2章 脂肪族炭化水素	<ul style="list-style-type: none"> 有機化合物の特徴を理解し、官能基の種類を学びます。また、定量的な元素分析について演習を通して理解します。 命名法や個々の物質の性質はもとより、分子の構造に基づく有機化合物の考え方を把握します。 実験レポート、授業プリント、定期考査、小テスト 	B	B	B	A
3 学期	第3章 アルコールと関連化合物	<ul style="list-style-type: none"> 酸素を含む有機化合物の代表として、アルコール、エーテル、カルボン酸、エステルなどの特徴的な性質を学びます。 実験レポート、授業プリント、定期考査、課題プリント 	B	B	B	A
	第4章 芳香族化合物	<ul style="list-style-type: none"> 芳香族炭化水素の種類と命名法、立体構造や性質を理解します。また、薬の成分などを化学を通して学びます。 実験レポート、授業プリント、定期考査、小テスト 	B	B	B	A

(備考) 1 1、2学期の定期考査は、中間・期末に行う。3学期は、学年末考査のみとする。
 2 中間考査の評価は、考査の素点とする。

平成30年度 シラバス

教科	理科	科目	理数生物	学年 学科 類型	2年 理数科
単位数	2	教科書	改訂版 生物 (数研出版)		
副教材等	生物実験ノート・問題集2017 (愛媛県高等学校教育研究会理科部門会編) ・ニューステージ新生物図表 (浜島書店) ・新修アクセス (浜島書店)				

学習の目標	1 実験・観察を通して生物におけるさまざまな生命現象の共通性と多様性について深く学びます。 2 実験や観察を通して実験方法や観察方法、考察の仕方などの技術を習得し、自らが探究していく能力を高めていきます。
学習の方法	・「生物」の教科書や資料集等を用いて、生命現象のしくみや研究の歴史についてより深く学ぶ授業です。 ・具体的には一斉授業のほか、観察・実験・作業学習などを行います。

学期	単 元	学習内容とねらい	観点別評価			
			①	②	③	④
1 学期 中間	第1章 細胞と分子	・タンパク質分子の構造や細胞内部の微細構造をはじめ、細胞を構成するさまざまな分子のはたらきについて学習します。 ・課題プリント、発表、行動の観察、定期考査	B	B	—	A
		・代謝の代表的な例である呼吸や光合成のしくみをエネルギー変換の観点から学習します。 ・課題プリント、発表、観察・実験の観察、定期考査	B	B	A	B
1 学期 末	第2章 代謝	・タンパク質の構成成分であるアミノ酸などの、窒素を含む化合物を合成する過程について学習します。 ・課題プリント、発表、行動の観察、定期考査	B	B	—	A
		・遺伝情報の発現とその調節のしくみ、遺伝情報の変化による形質への影響とゲノムの多様性について学習します。 ・課題プリント、発表、行動の観察、定期考査	B	B	—	A
2 学期 中間	第3章 遺伝情報の発現	・発展著しい遺伝子を扱った技術についても学習します。 ・課題プリント、発表、観察・実験の観察、定期考査	B	B	B	A
		・無性生殖と有性生殖の違い、減数分裂のしくみと意義について学習します。 ・課題プリント、発表、観察・実験の観察、定期考査	B	B	A	B
2 学期 末	第4章 生殖と発生	・生殖によって多様な遺伝的組み合わせが生じるしくみについて学習します。 ・課題プリント、発表、行動の観察、定期考査	B	B	—	A
		・生物の初期発生の過程について、ウニの受精の観察を通じて学習します。 ・課題プリント、発表、観察・実験の観察、定期考査	B	B	A	B
3 学期	第4章 生殖と発生	・生物の初期発生で見られる細胞間の相互作用、その過程で発現する遺伝子とその発現を調節する物質について学習します。 ・課題プリント、発表、行動の観察、定期考査	B	B	—	A
		・植物の初期発生の過程について、植物の生活環境や陸上進出の過程と合わせて学習します。 ・課題プリント、発表、行動の観察、定期考査	B	B	—	A
		・植物の初期発生の過程について、植物の生活環境や陸上進出の過程と合わせて学習します。 ・課題プリント、発表、行動の観察、定期考査	B	B	—	A

(備考) 1 1、2学期の定期考査は、中間・期末に行う。3学期は、学年末考査のみとする。
 2 中間考査の評価は、考査の素点とする。

平成30年度 シラバス

教科	SS	科目	RS II	学年 学科 類型	2年 理数科
単位数	2	教科書			
副教材等	プリント				

学習の目標	<p>1 地域の自然環境を生かしたテーマを主題とした課題研究に取り組み、資料の収集、現地実習、実験・観察などの体験的な活動を通して得られた情報を分析・考察しながら、科学的に探究する能力や態度を身に付けます。</p> <p>2 課題研究の成果を、論文やスライド、ポスターにまとめ、プレゼンテーションを行う経験を通して、情報を発信するための技能を高め、豊かな表現力を醸成します。</p>
学習の方法	<p>・地域や身近にある素材を主題にして課題研究を進めます。担当教員からの助言やインターネット等から得た情報を参考にしながら、主題の決定から調査方法、成果報告まで、生徒が主体となって探究活動を展開します。</p> <p>・地域や身近にある素材を課題研究の対象として捉えて、知的好奇心を持って探究できるよう、また、情報をうまく伝えるためのスキルを身に付けることができるよう、出張講義や発表会の機会が多く設定されています。</p>

学期	単 元	学習内容とねらい	観点別評価			
			①	②	③	④
1 学期	SSHオリエンテーション、昨年度の課題研究の紹介 講座分け説明会、講座希望調査 研究テーマ設定、文献検索	<ul style="list-style-type: none"> ・SSHオリエンテーションの中で、「理科課題研究ガイドブック〜どうやって進めるか、どうやってまとめるか〜」（小泉治彦著、千葉大学先進科学センター）を用いて、課題研究の取り組み方についての説明を行います。 ・地域や身近にある素材を課題研究の主題として取り上げるに当たり、生徒自身にとって見聞を広げる機会となり、その内容が主題の決定に役立たせることができるように工夫します。 ・基礎理工講座、生命環境講座、総合科学講座の各講座において、具体的な研究テーマを例示しながら、講座の希望調査を行います。 ・課題研究を行う班の編成を行い、研究テーマを決めます。ただし、インターネット等を活用して、他校での課題研究や様々な文献について調べた上で、研究テーマを決定することが望ましいと考えます。 ・レポート、発表、行動の観察 	B	A	B	B
	出張講義 科学実験入門 A講座：物理分野 B講座：生物分野	<ul style="list-style-type: none"> ・課題研究を進め、まとめるという具体的なイメージを持たせるために物理・生物分野の科学実験入門講座を開き、データの取り扱いやまとめ方などについて説明を行います。 ・レポート 	B	A	B	B
	研究計画、課題研究	<ul style="list-style-type: none"> ・レポートの内容が改善・充実するように、その内容について評価・助言を行います。 ・年間を通じての研究計画を作成します。 ・レポート、行動の観察 	B	A	B	B
2 学期	課題研究	<ul style="list-style-type: none"> ・各班が設定した研究テーマについて、研究の方法から構想し、現地調査や実験等によるデータの収集とその分析・考察、研究のまとめを行います。 ・レポート、行動の観察 	B	A	B	B
	中間発表会	<ul style="list-style-type: none"> ・講座内、および全体での中間発表会を行います。研究の進捗状況や課題について討議し、課題研究を深化させます。 ・レポート、行動の観察、論文及びプレゼンテーションに用いるスライド 	B	A	B	B
3 学期	課題研究、論文・ポスター作成	<ul style="list-style-type: none"> ・研究を各グループで論文にまとめ、ポスターを作成します。 	B	A	B	B
	講座内発表会、まとめ、自己評価 SSH研究成果報告会準備 SSH研究成果報告会(選抜者)	<ul style="list-style-type: none"> ・講座内で発表する機会があります。そこで、自己評価等を行います。 ・SSH研究成果報告会に出場する課題研究を選考します。出場する作品については、推敲を重ねて完成度を高めていきます。 ・レポート、行動の観察、論文及びプレゼンテーションに用いるスライド 	B	A	B	B

(備考) 定期考査は実施しない。

平成30年度 シラバス

教科	SS	科目	RS探究I	学年 学科 類型	2年 理数科
単位数	1	教科書			
副教材等	プリント				

学習の目標	<p>1 生命倫理や発展的な英語・数学の知識、自然や科学技術に関する知識や原理・法則の理解を深め、探究心、思考力、創造力を身に付けます。</p> <p>2 医療や科学技術に関する倫理観、問題解決や研究に必要な語学力・表現力を身に付けます。</p>
学習の方法	<p>・1学期は生命倫理講座、2学期は科学英語講座、3学期は数学探究講座という構成で学習します。</p> <p>・具体的には一斉授業のほか、グループ討論・出張講義・実習などを行います。</p>

学期	単 元	学習内容とねらい	観点別評価			
			①	②	③	④
1 学期	<p>1 生命倫理講座</p> <p>(1) 出生をめぐる生命倫理 (2) 組換えDNA実験技術 (3) グローバルエシックス (4) 医療・看護現場の倫理 (5) 地域医療の課題 (6) DVD視聴「診療所医師」 出張講義</p>	<p>・科学技術における生命倫理から医療倫理まで幅広く学ぶことによって、望ましい倫理観や地域の問題解決に向けた主体的な態度を養うとともに、科学者や医療従事者にとって必要な資質や能力について探究するための学習です。</p> <p>・プリント、課題レポート、授業のまとめシート、ディベート学習、小テスト、発表、行動の観察</p>	B	B	B	A
2 学期	<p>2 科学英語講座</p> <p>(1) 科学英語読解・ディスカッション① (2) 科学英語読解・ディスカッション② (3) 科学英語読解・ディスカッション③ (4) 科学英語読解・ディスカッション④ (5) 欧文要旨作成 出張講義</p>	<p>・科学論文やテキストの読解を通じて学習したことを踏まえて、その内容について英語でディスカッションします。また、課題研究の要旨を作成したり、外国人講師による出張講義において異文化交流をしたり、英語を使った多様な学習活動を行います。</p> <p>・授業プリント、発表、欧文要旨作成、出張講義レポート、行動の観察</p>	B	B	B	A
3 学期	<p>3 数学探究講座</p> <p>(1) 数学探究① (2) 数学探究② (3) 数学探究③ (4) 解法プレゼンテーション (5) まとめ</p>	<p>・数学的な解法について探究し、それをプレゼンテーションとして発表する学習活動を行います。</p> <p>・授業プリント、解法プレゼンテーション、行動の観察、課題レポート、定期考査</p>	B	B	B	A

(備考) 1 定期考査は、学年末考査のみとする。